

令和3年度第4回菊川市男女共同参画推進懇話会及び菊川市男女共同参画推進プラン策定委員会の議事録

(1) 第4次菊川市男女共同参画プランについて・・・資料1を事務局が説明

委員：概要版の下段「菊川市では、第3次菊川市男女共同参画プランが令和3年度をもって計画期間の終了を迎えることから～」とありますが、これは入れた方がよいのでしょうか。見た感じごちゃごちゃして見えます。

事務局：最初に「男女共同参画社会ってこんな社会」の項目を入れると唐突だと思ひ、このような文章を入れました。堅苦しい言葉になっているので、もう少しわかりやすい言葉に変更しようと考えています。また、先日会長と話をして、「第3次プランが終了したから、第4次プランを策定する」という表現は必要はないのではと思ひましたので、ここは2行くらいのシンプルな言葉に変更しようと思ひます。

委員：概要版の2ページ目下段に基本理念が書かれています。これはもう少し目立つように、3ページ目上段へ持ってきた方がよいと思ひます。

アドバイザー：概要版で基本理念が左上段でもよいかと思ひます。

事務局：現在、担当が作成したもので、スペース的に基本理念を下にしました。また、今後業者に依頼し、きれいに作成してもらう予定です。そのときに配置を調整します。

委員：概要版について、「男女共同参画とは」が、とても親切に表現されていると思ひました。一番上に、「男女共同参画社会ってこんな社会」という言葉と親しみの持てる絵があること、並んだ次のページの一番上に、「菊川市では～」と書かれていることで、読み進む意欲を持てること、易しい言葉が使われていることで、見やすいものになっていると思ひます。

事務局：御意見いただいたようにわかりやすくなるようにまとめさせていただきました。また、基本理念は、一番大切なところであり、このプランを策定する中で一番重視して皆さんに御審議いただいたところでもあります。その基本理念があり、その中で取り組みがあるため、この流れを壊さないように概要版の2ページ目及び3ページ目の配置について、再度検討していきます。

委員：概要版の3ページ目、基本施策の番号について、基本目標ごとに番号を付けるのではなく、全体で通し番号となっているため、わかりにくいかなと思ひました。また、SDGsのマークですが、概要版にはSDGsのマークだけ載っています。皆さんは知っているからよいかもしれませんが、意味がわからない人もいるのではないかなと思ひます。

事務局：基本施策の番号ですが、プラン冊子の本編で、基本施策を1から11までの形としているので、そちらに合わせています。今回は、このような形で進めさせていただこうと思ひています。SDGsのマークですが、現在の案では、概要版に説明がない中で使っています。1～2行程度で説明を入れるように検討させていただきます。

委員：この概要版は具体的に何歳くらいの方を対象に作りましたか。

事務局：概要版は、さまざまな世代に読んでもらいたいと思っています。第3次プランと同じように、男女共同参画のイベントで配布しようと考えており、その場合、親子連れを対象とします。また、例年成人式で新成人に配布する資料に概要版を入れており、その場合、新成人含めた若い方にも見ていただきたいと思っています。その他、男女共同参画に関する講座等で配布しようと考えています。このような形で使用予定ですので、メインターゲットを意識して作っていきたいと思います。

委員：概要版は、多くの人が見て、この本編を見たいと思わせるきっかけとなるものですね。そうだとすると、わかりやすいものだけを掲載し、概要版を見たら本編を見たくないようなものがよいと思います。概要版に多くの情報を詰め込むと概要版だけで完結してしまいます。絵を使っておりわかりやすいので、細かいところは掲載しないで、本編を見たら詳細がわかるような形にしておけば、本編を見てもらえるかと思っています。概要版にすべてをいれる必要はないかなと思います。

委員：今の意見に似ていますが、どうしてもたくさん掲載してしまいたくなる気持ちを理解できますが、「菊川市ではこんなことをやります」にSDGsのマークがついています。これはカラーになればもう少しきれいになると思いますが、基本理念には「5 ジェンダー平等を実現しよう」のマークがついていて、基本理念が縦書きされています。基本理念が全体的なこと、細かく見ていくと基本理念、基本目標のところに該当するマークをつけてあります。このあたりをもう少しどうにかできないかと思っています。

また、ここのレイアウトですが、左側に隙間があって、右側は隙間がないですね。

そのうえで、次のページの「具体的な取組」に「基本目標1 男女共同参画社会実現に向けた基盤の整備、基本目標2 誰もが～」とあります。このあたりの内容が重複しているように感じるため、もう少しすっきりまとめることはできないかなと思います。

先ほどの意見にもありましたとおり、これは概要版ですので、興味をもってもらい、「これって具体的にどのようなことをやっているのだろう、もう少し詳しく見たい」となるほうがよいと思います。様々な年代の方が見てわかる、興味をもってもらうものになるようにしてほしいです。内容も、大変充実したものになっているので、必要なエキスを精選したほうが、さらに良いものになるかと思っています。カラー版だと分かりやすかったですが、これはこれで大変よくできているものだと思います。

アドバイザー：概要版について、最終ページの文字が多いので、もう少し文字数を減らしても良いかと思っています。例えば、具体的な取組と柱があれば、あとは活動内容だけとするまたは、基本目標もなくすなどはどうでしょうか。読むのは市民なので、市民が参加しやすい取り組みなどを掲載するなどもよいかと思っています。

事務局：おっしゃるとおり、最後のページに詰込み過ぎていると感じました。先ほど委員がおっしゃっていたことを含めて、「成果指標や活動指標」までしっかり載せずに、上のイラストやどんな取り組みをやっているのかがわかる写真を使

い、上段をもう少し、すっきり大きめにして、下の方をシンプルにできたらよいと思います。

さっき言った中の表のところも、これは少し、表の作り方であるとか、文字の大きさを工夫していけばもう少しすっきりした形にはなると思うので、印刷業者と相談しながら、もう少し見やすい形での冊子を作成していきます。事務局に任せていただくという形にはなってしまいますが、修正していきたいと思います。

また、具体的に今実施しているような事業を載せて、来年度も市民の皆さんが参加いただけるような講座であるとかセミナー、イベントをもう少し紹介できればと思っています。

委員：SDG sについて、わからない方もいるかもしれないので、内容が多いので難しいかもしれませんが、SDG sがわかるような説明をいれていただくとよいかと思います。

事務局：検討します。

委員：今までやってきて、一番大切なこと、男女共同参画って何か。お互いに助け合っていくことです。市民の皆さんに、この男女共同参画社会をぱっと目で見えてわかるようにイラストで表現されていて、少しうれしかったです。第1回懇話会のあとに掛川市の図書館に行きました。掛川市の図書館には、男女共同参画のコーナーがあります。そこに掛川市のダイジェスト版が机の上に置かれていました。「すごいな、掛川市やるな」と思いました。とにかく、わかりやすさです。難しいことと言って責めているわけではないと言わないと次に手に取ってもらえないかなと思います。

事務局：今年度のプラン策定委員会にて委員皆さんからさまざまな御意見をいただき、担当が業者と協議して作りましたので、そのようにいただき大変ありがたいと思います。これは、裏表紙の方で掲載させていただき予定でいます。また、先ほどおっしゃった図書館のコーナーに関しても、男女共同参画週間のときにはコーナーを作っただいて、関係する絵本や本であるとかそういうものを設置する場所を設けるようにしていますが、プラン策定の際には、常設し市民に手に取ってもらうよう形になるよう、図書館の担当に相談します。

委員：「成果指標と活動指標」をもう少しきれいにするということでもよろしいでしょうか。また、この表紙案は概要版ではなく、冊子ということでもよろしいでしょうか。表紙案の裏表紙に「概要版」という文字が入っていますが、こちらは間違いでしょうか。

事務局：成果指標と活動指標について、全部載せるかどうかを検討します。「菊川市ではこんなことやります」にもう少し写真や絵を使用するなど検討してきます。裏表紙の「概要版」という文字は間違いです。修正します。

委員：第3次はプランの裏表紙は市章のみですね。今回は、裏表紙に男女共同参画社会ってこんな社会というイラストが入るということですね。とてもわかりやすいと思います。

事務局：表紙は2案ありますが、横並び又は円形の二つを作成しましたが、いか

がでしょうか。レイアウト等はもう少し検討します。

会長：事務局から今提出されている2案ありますが、御意見いかがでしょうか。

委員：人の顔を見るのであれば、横並びの方、全体的に見るのであれば、円形ですね。私たちが掲載されるとしたら、好みもありますが、円形の方が良いかもしれません。

事務局：はい、今委員からもあり、通知にも書かせていただきましたけれども、御了解いただければ、委員の皆さんにもこの中の1人になっていただきたいと思い、会議終了後、一人ずつお写真を撮りたいと思っています。おっしゃっていただいたように、小さめのところを御希望される方も多いと思うのでそのような場合は、円形の方がよいかもしれません。あと大小がありすぎると感じる場合は、もう少しバランスを整えることができます。

アドバイザー：円の形が私は好きです。ただ、基本理念をもっと大きくした方がよいかと思います。目立つようにするなどいかがでしょうか。

委員：概要版と冊子の表紙は同じものになりますか。

委員：裏表紙も、これではなく、冊子の裏表紙になるこのイラストを掲載するのはいかがでしょうか。

委員：本当に言いたいことは「男女共同参画」だと思います。男女共同参画と言わずに、ジェンダーという言葉があります。なぜ急に、男女共同参画、男女平等からジェンダー平等になったのか。ジェンダーは社会的性差という意味です。ジェンダー平等が出て、少し混乱します。少し引っかけります。政府のホームページにもきちんと「ジェンダー」や「ジェンダー平等」が何かと掲載されています。

事務局：現在、表紙は、冊子と概要版は同じにする予定です。裏表紙については検討します。

委員：概要版を見ましたが、後ろに基本目標1、2、3とあり、中にも基本目標1、2、3とあります。どうしても同じものを掲載しているような気がします。どちらかを変えてもよいかと思います。このままでもよくかけていると思います。裏表紙のイラストがよいと思いました。

概要版の裏面は、無料イラストいらすとやさんのイラストですよ。裏表紙はオリジナルですよ。せっかくオリジナルのイラストがあるのに、いらすとやのイラストを使っているの、これはこれでかわいらしいのですが、そのような点もこだわったらもっとよいと思いました。

事務局：冊子も概要版も同じものにした方がわかりやすいということですよ。イラストも、業者に作ってもらったイラストを冊子と同様に概要版でも使用していく予定です。この点は、思い切って変えようかと思います。概要版を修正し、メールまたは郵送で、皆さんにもう一度お示しします。シンプルで、市民の皆さんに手に取ってもらうもの、最終的には気になって興味持っていただいた方が市のホームページ又は冊子の方にいていただければよいと思うので、そのような

形の概要版を検討し直したいと思います。その点御了承いただければと思います。

会長：表紙についてここでは多数決を取らないでいこうと思います。円形の場合は、もう少しバランスをとるように修正いただけるとのことですよね。概要版としては、皆さんの意見をもとに、シンプルにしたものを、メールまたは、郵送でいただければと思います。変更点を庁舎内では、もう一度見てもらうのでしょうか。

事務局：冊子の内容については、庁内の会議等で既に報告しております。冊子のデザイン等については、このあと課内で検討し、最終的には、部長に決裁をもらう予定です。

会長：貴重な御意見ありがとうございました。気づいたことがあったら、期日があると思うので、期日に間に合うように、たぶん、誤字脱字チェック程度になると思いますが、よろしく願いいたします。

## **(2) 菊川市男女共同参画プラン令和3年度実施事業及び令和4年度男女共同参画事業実施予定について・・・資料2-1～3、資料3を事務局が説明**

委員：幼少期への意識啓発について、とてもよいと思いました。普段の考えを改める機会になると思います。園児や小学生の可能性を縮めないようなものでよいと思います。機会がもっとあれば、影響力の大きい中高生などを対象に行うのもよいかと思います。

アドバイザー：取り組みを拝見してとてもよいと思いました。柔軟にオンラインでキャリア講話などをやられていらっしゃるということで、オンラインで今もそうですけれども、とても可能性があります。自衛隊の方も制服を着ているだけではなく、実際に男女の隊員が、オンラインであれば、生の声を届けることができます。リアルだと1人の隊員がその現場に行くということしかできませんが、オンラインだとその場の状況をスマホで見せるなどの方法もあります。コロナの状況で、面倒なこともあります、それを逆に捉え、様々な展開を広げていけるのではないかと思います。

また、読み聞かせに関しては、私も朗読指導の仕事をしていますが、伝える側の意識がとても高まるので、もちろん聞いた園児たちへの影響というのも大きいと思いますが、市役所のいろんな課員の方が携わるというのはとても素敵だなと思います。

もう一点、女性の防災講演会ですが、全然今までは気がつかなかったのですが、ここに「女性の」と入れる必要があるのかと思いました。男性と女性の参加者数が半々でしたという話もありましたので、あえて「誰でも防災講演会」にするなど、来年度以降も継続されるのであれば考えてみてよいと思います。

あともう一点、先程のプラン冊子の話について、付け加えてお伝えしたいことが一つあります。概要版に関して、市民目線で市民が取り組めることというようなイメージで作るとより市民に届くと思います。市民と一緒に作っていくというニュアンスが加わらないと、菊川市がやっていますだけですと、他人事になってしま

います。市民の皆さんと一緒に住みやすいまちを作っていきたいと思いますという視点に変えるとより届く良いものになると思います。今皆さんの、事務局の努力も届くと思いました。

委員：第1回のプランでは市民からの矢印と行政からの矢印があったのですが、いつの間にか、行政からの矢印だけになってしまった気がします。懇話会でも、行政のやっていることのチェックに変わってきました。市民の代表として意見聞くのではなく、行政のやっていることのチェックをすることになりました。

事務局：概要版については目線を変えて、検討し直したいと思います。また、来年度の事業を一通り、説明をさせていただきましたけど、今年度は、皆さんにプラン策定をしていただき、来年度は、程度事業の進捗をしていく年になります。今言っていたように、事務局としても、今の懇話会では、行政がこういう取組をやっていますということも必要だと思いますが、できれば、皆さんと一緒に何か男女共同参画の取り組みができればとも思っています。先ほど説明しました講演会を行うときに一緒に携われる方がいれば携わっていただければと思っています。来年度はそのような方向で進めていきたいと思っています。

最後交付金のところをさらっと流してしまいましたけど、一つ来年度も提案していただいているもので、交付金事業としては今まで通りの活動ですが、今までは1カ所コミセンでやっていただいていた男の料理教室の対象を広げて行うことや例えば市役所主催のイベントや講演会のとくにあわせて、1回限定の男の料理教室のようなものを募集してやることなどを想定しています。もう1件の読書活動の団体も併せて、一緒に読み聞かせをやっていただくなど、そのような機会を作ることができたらよいと思いました。来年はイベントに参加いただいたり、皆さんもご希望があれば一緒に保育園で読み聞かせをいただいたり、そのようなこともできたらと考えています。引き続き市民と行政の双方向で男女共同参画を進めていけるような体制になったらと思っています。

アドバイザー：料理と講演会とか、読み語りと料理とか、組み合わせても面白そうですね。

委員：資料2-3男女共同参画庁内啓発事業にありますハラスメント対策について、課長職以上を対象に、地方公共団体におけるパワーハラスメント対策をやられていますが、ハラスメントと言ってもパワーハラスメントだけではなく、DVやマタハラなども取り上げてよいと思います。また、課長職以上を対象としているため、上司という立場向けのハラスメント研修ですが、反対に、新人などを対象に、ハラスメントを受けたときの対処の仕方などを学ぶこともよいと思います。これは現在、市役所職員が対象ですが、企業や学校、日常などへ広げていくことも良いかと思います。読み聞かせについて、地域支援課の職員が率先して行っていることに感銘を受けました。また、キャリア教育とジェンダー教育をうまく組み合わせているとよいと思います。大人だけでなく子どものころから啓発していくこともよいと思います。このようによい取組をしているので、市民へ周知していくともっとよいと思います。市が自ら取組を行っているところに好感をもちました。

事務局：ハラスメントに関しては毎年どのようなテーマでやるかっていうのを総

務課と検討してやっています。今年たまたまパワーハラスメントのものになっています。セクハラ等含め全般的なものとなっています。これは管理職を対象に行っていますが、研修には新人向け研修や中堅職員向け研修など階級別の研修もあります。研修計画の中に、ここにあるハラスメント研修や働き方改革などを入れてもらうように総務課へ話をしていて、新人向け研修でもこのような内容は少なからず入っていると思いますので、御意見として検討させていただきます。

**<閉会>**